

(別紙4(2))

事業所名 サポートハウス ごらく

目標達成計画

作成日: 平成 24年 2月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	行き先がマンネリ化している。	入居者全体の希望をしっかり把握して、1人1人の希望に沿った支援ができるようにする。	入居者本人、もしくは家族に聞き取りを行い、希望を確認し、出来る限り希望に沿えるようにする。	3 ヶ月
2	6 (5)	身体抱束をしないケアに対する理解。	身体抱束を実際に体験し、理解を深める。 (利用者の気持ちを知る)	勉強会の中で実際に体験する。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

